

統計月報

統計月報 令和3年7月
 城北労働・福祉センター
 〒111-0021 東京都台東区日本堤2-2-11
 TEL 03(3874)8089 FAX 03(3871)2460
<https://www.fukushizaidan.jp/401johoku/>

～職業紹介事業の実績(6月)～

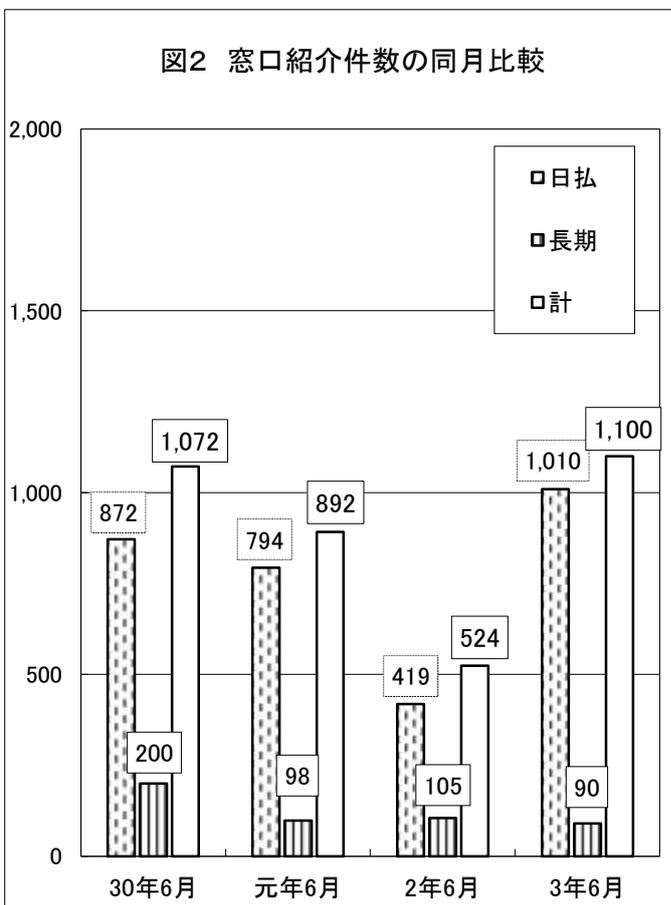
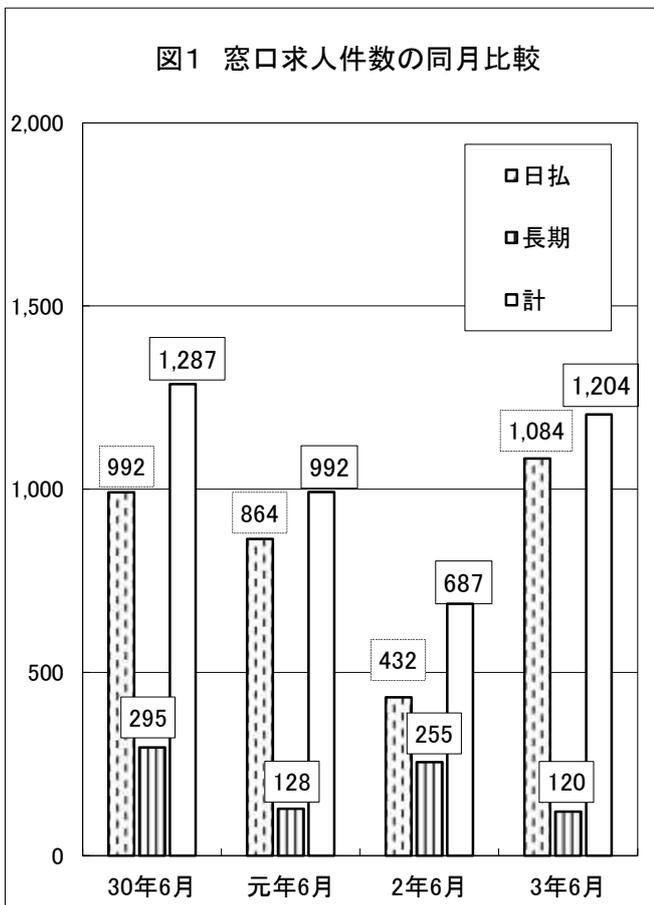
(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数の概要

令和3年6月の職業紹介におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は1,204件(前年同月687件)、517件の増加(75.3%)であった。

窓口紹介件数は1,100件(前年同月524件)、576件の増加(109.9%)であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比591件の増加(141.1%)、長期は15件の減少(△14.3%)であった。



窓口求人	30年6月	元年6月	2年6月	3年6月	前年比	増減率(%)
日払	992	864	432	1,084	652	150.9
長期	295	128	255	120	△135	△52.9
計	1,287	992	687	1,204	517	75.3

窓口紹介	30年6月	元年6月	2年6月	3年6月	前年比	増減率(%)
日払	872	794	419	1,010	591	141.1
長期	200	98	105	90	△15	△14.3
計	1,072	892	524	1,100	576	109.9

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数(人数×日数)である

(2) 紹介区分別

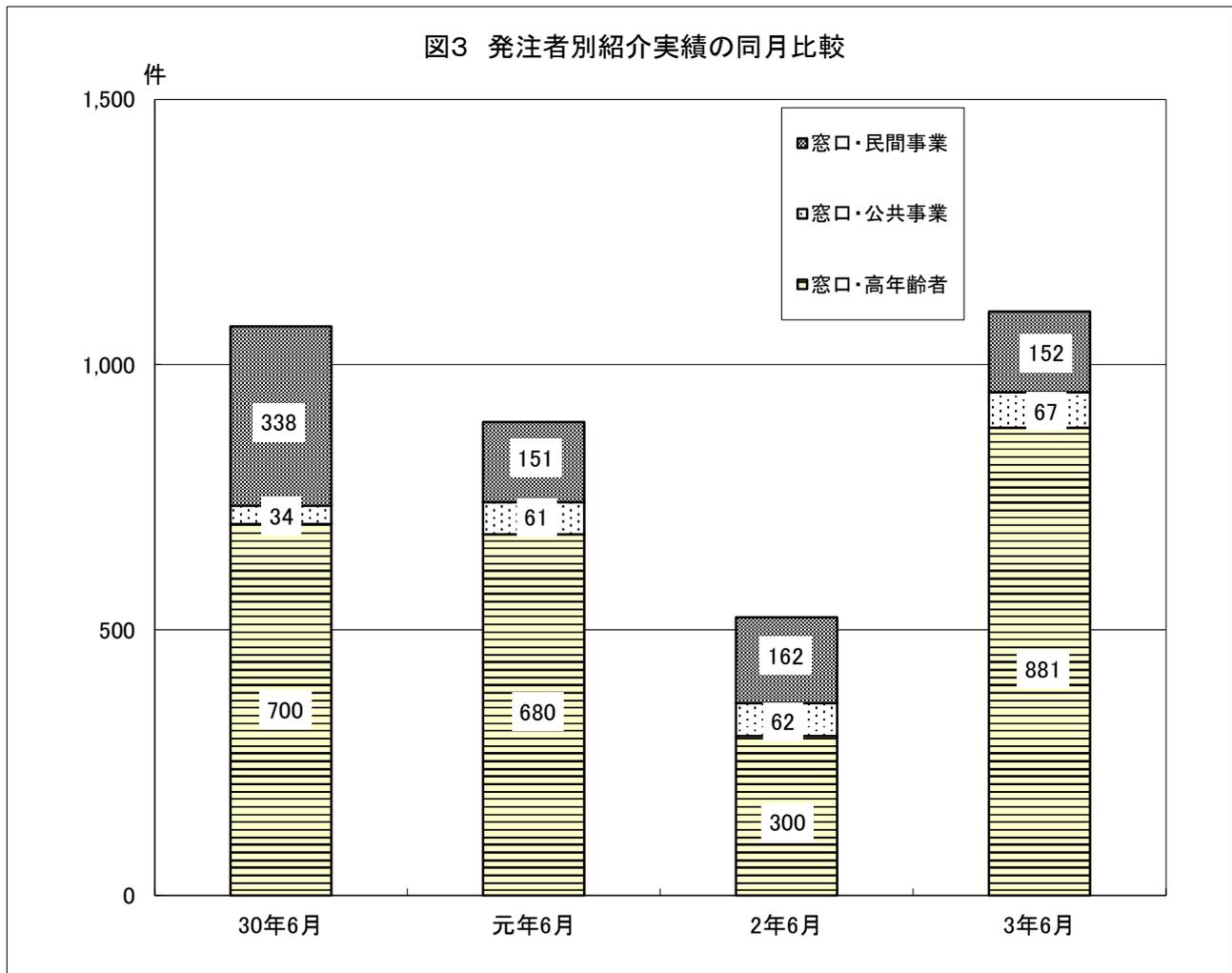
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ①民間事業
- ②公共事業（特別就労対策事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ①「民間事業」は10件の減少（前年同月比△6.2%、日払は5件の増加、長期は15件の減少）
- ②「公共事業」は5件の増加（前年同月比8.1%）
- ③「高齢者特別就労」は581件の増加（前年同月比193.7%）

窓口計では、576件の増加（前年同月比109.9%）となった。



	30年6月	元年6月	2年6月	3年6月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	338	151	162	152	△10	△6.2
窓口・公共事業	34	61	62	67	5	8.1
窓口・高齢者	700	680	300	881	581	193.7
窓口計	1,072	892	524	1,100	576	109.9

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。令和3年6月の紹介実員数(=窓口計)は図4のとおり1,013人であった。(前年同月424人)

民間事業では、日払の紹介実員数は92人(前年同月87人)と長期は2人(前年4人)であった。また、窓口紹介実績の一日平均は、4.3人であった。

図4 紹介実員数の同月比較

		2年6月	3年6月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	91	94	3	3.3
	公共事業	33	38	5	15.2
	高年齢者特別就労	300	881	581	193.7
紹介実員数(窓口計)		424	1,013	589	138.9

～生活相談・応急援護事業の実績(6月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和3年6月の相談受付件数(=相談数(計))は図5のとおり133件で、2年6月に比べ131件の減少(△6.0件/1日平均)となった。

新規来所件数は10件であった。

図5 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		2年6月	3年6月	増減数	増減率(%)	2年6月	3年6月	増減数
受付		258	130	△128	△49.6	11.7	5.9	△5.8
新規		20	10	△10	△50.0	0.9	0.5	△0.4
内 訳	医療相談	3	1	△2	△66.7	0.1	0.0	△0.1
	生活保護等	7	2	△5	△71.4	0.3	0.1	△0.2
	労働相談	25	23	△2	△8.0	1.1	1.0	△0.1
	応急援護	118	45	△73	△61.9	5.4	2.0	△3.4
	その他相談	111	62	△49	△44.1	5.0	2.8	△2.2
相談数(計)		264	133	△131	△49.6	12.0	6.0	△6.0

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない

* 開所日数は、令和3年6月及び令和2年6月ともに22日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図6-1及び図6-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比17件の減少(△41.5%)、給食相談は40件の減少(△81.6%)、物品相談は11件の減少(△50.0%)、交通費相談は5件の減少(△83.3%)となった。

なお、6月の開所日数は、本年度と2年度は22日間、元年度は20日間、30年度は21日間であった。

図6-1 応急援護数(内訳)の同月比較

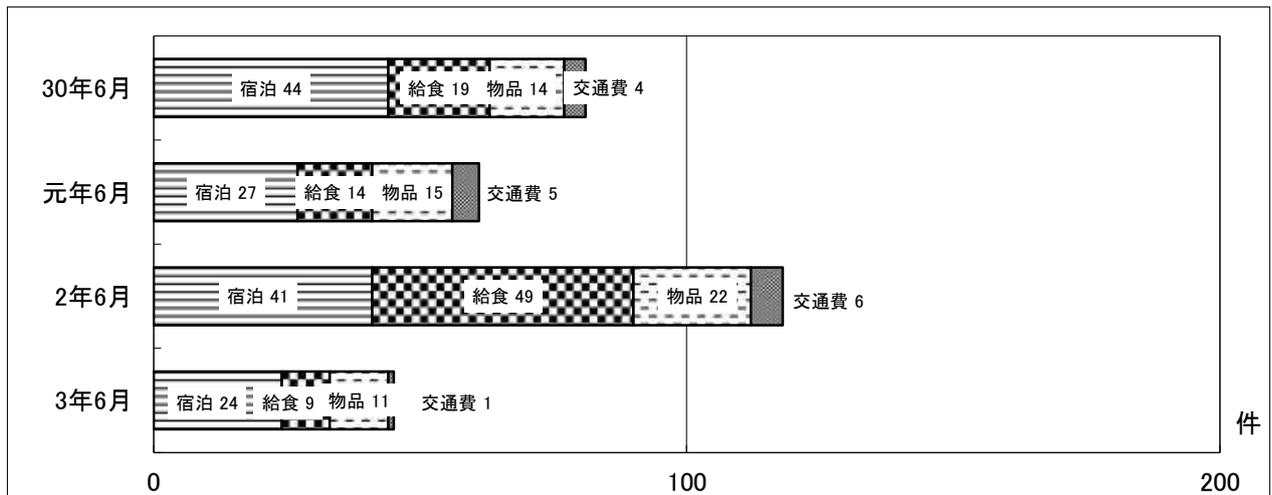


図6-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

